

1 本会議審議経過

○平成7年1月20日（金）

開 会 午前10時2分

地震災害による犠牲者の冥福を祈り、黙禱をささげた。

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

元議員小川半次君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員25名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、中小企業に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名からなる中小企業対策特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、地方分権の推進及び規制緩和に関する調査のため委員25名から成る地方分権及び規制緩和に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時8分

再 開 午後4時2分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

村山内閣総理大臣は施政方針に関し、河野外務大臣は外交に関し、武村大蔵大臣は財政に関し、高村国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後5時39分

○平成7年1月24日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

日程第2 国務大臣の報告に関する件（平成7年兵庫県南部地震災害に関する報告について）

以上両件は、一括して議題とし、日程第2について小里国務大臣から報告があった後、両件に対し、黒柳明君、倉田寛之君がそれぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午後零時52分

○平成7年1月25日（水）

開 会 午前10時1分

裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官訴追委員武田邦太郎君、同予備員磯村修君、河本英典君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官訴追委員に猪熊重二君、同予備員に中村鋭一君、浜四津敏子君、検察官適格審査会委員予備委員に吉田之久君（鈴木貞敏君の予備委員）を指名した。また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第3順位の山崎順子君を第2順位とし、中村鋭一君を第3順位とし、浜四津敏子君を第4順位とした。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、航空事故調査委員会委員長に竹内和之君、同委員に相原康彦君、東口實君、労働保険審査会委員に林部弘君、山口泰夫君を任命することに全会一致をもって同意することに決し、航空事故調査委員会委員に川井力君、小林哲一君を任命することに同意することに決した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

日程第2 国務大臣の報告に関する件（平成7年兵庫県南部地震災害に関する報告について）（第2日）

以上両件は、一括して議題とし、久保亘君、星川保松君がそれぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時49分

再 開 午後1時2分

休憩前に引き続き、立木洋君、林寛子君、西川潔君、西野康雄君、久保亘君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後4時10分

○平成7年2月9日(木)

開 会 午後4時16分

裁判官弾劾裁判所裁判員辞任の件

本件は、平井卓志君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に伊江朝雄君、国土審議会委員に井上哲夫君を指名した。

兵庫県南部地震災害対策に関する決議案(陣内孝雄君外7名発議)(委員会審査省略要求事件)

兵庫県南部地震災害に対する国際的支援等に感謝する決議案(小川仁一君外10名発議)(委員会審査省略要求事件)

以上両案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加し、一括して議題とすることに決し、陣内孝雄君、小川仁一君から順次趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

村山内閣総理大臣は、両決議について所信を述べた。

平成6年度一般会計補正予算(第1号)

平成6年度特別会計補正予算(特第1号)

平成6年度政府関係機関補正予算(機第1号)

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第1 国務大臣の報告に関する件(平成5年度決算の概要について)

本件は、武村大蔵大臣から報告があった後、牛嶋正君が質疑をした。

地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

青年の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

農業改良資金助成法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

農業に関する技術の研究開発の促進に関する特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

農業経営基盤強化促進法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上4案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、第1及び第2の議案は全会一致をもって可決、第3及び第4の議案は可決された。

漁船再保険及漁業共済保険特別会計における漁業共済に係る保険金の支払財源の不足に充てるための一般会計からする繰入金に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

平成6年度の水田営農活性化助成補助金についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

以上3案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後5時18分

○平成7年2月17日（金）

開 会 午後3時31分

国会法第39条ただし書の規定による議決に関する件

本件は、衆議院議員後藤田正晴君が阪神・淡路復興委員会特別顧問に就くことができると決した。

阪神・淡路大震災復興の基本方針及び組織に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小里国務大臣から趣旨説明があった後、矢原秀男君が質疑をした。

日程第1 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

地方税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

阪神・淡路大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後4時26分

○平成7年2月22日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 阪神・淡路大震災復興の基本方針及び組織に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 農業協同組合合併助成法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第3 海上衝突予防法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時8分

○平成7年2月24日（金）

開 会 午後3時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

阪神・淡路大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律案（趣旨説明）

以上両件（第2の件は日程に追加）は、武村大蔵大臣から財政についての演説、小里国務大臣から趣旨説明があった後、片上公人君、池田治君、橋本敦君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 1994年の国際コーヒー協定の締結について承認を求めるの件

日程第3 1988年5月31日に総会において採択された1928年11月22日の国際博覧会に関する条約（1948年5月10日、1966年11月16日及び1972年11月30日の議定書並びに1982年6月24日の改正によって改正され及び補足されたもの）の改正の受諾について承認を求めるの件

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 都市再開発法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 被災市街地復興特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第4は全会一致をもって可決、日程第5及び第6は可決された。

散 会 午後4時24分

○平成7年2月28日（火）

開 会 午後4時26分

日程第1 平成6年度一般会計補正予算（第2号）

日程第2 平成6年度特別会計補正予算（特第2号）

日程第3 平成6年度政府関係機関補正予算（機第2号）

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

平成7年度における財政運営のための国債整理基金に充てるべき資金の繰入れの特例等に関する法律案及び租税特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、武村大蔵大臣から趣旨説明があった後、猪熊重二君が質疑をした。

恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

阪神・淡路大震災に伴う許可等の有効期間の延長等に関する緊急措置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

阪神・淡路大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

阪神・淡路大震災を受けた地域における被災失業者の公共事業への就労促進に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

平成6年度分の地方交付税の総額の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

旅券法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

阪神・淡路大震災に対処するための平成6年度における公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後5時31分

○平成7年3月8日（水）

開 会 午前10時1分

元本院副議長加瀬完君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。

裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官訴追委員山田勇君、同予備員浜四津敏子君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員及び同予備員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官訴追委員に浜四津敏子君、同予備員に平野貞夫君（第4順位）を指名した。

中央選挙管理会委員及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、中央選挙管理会委員に皆川迪夫君、石原輝君、福田勝一君、伊藤和夫君、鈴木一弘君、同予備委員に村口勝哉君、金井和夫君、磯辺和男君、川那辺博君、小石侑子君を指名した。

日程第1 市町村の合併の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

阪神・淡路大震災に伴う地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時9分

○平成7年3月10日（金）

開 会 午後5時1分

日程第1 船員の雇用の促進に関する特別措置法の一部を改正する法律

案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

公害健康被害の補償等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、環境特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

阪神・淡路大震災に伴う民事調停法による調停の申立ての手数料の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

宅地建物取引業法の一部を改正する法律案（内閣提出）

都市緑地保全法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、日程に追加し、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

特定不況業種等関係労働者の雇用の安定に関する特別措置法及び雇用促進事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

郵便法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、日程に追加し、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後 5 時 19 分

○平成 7 年 3 月 15 日（水）

開 会 午前 10 時 1 分

国務大臣の報告に関する件（平成 7 年度地方財政計画について）

地方税法の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、日程に追加し、野中自治大臣から報告及び趣旨説明があった後、続訓弘君、西山登紀子君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 労働者災害補償保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

- 日程第2 郵便振替法の一部を改正する法律案（内閣提出）
日程第3 郵便貯金法の一部を改正する法律案（内閣提出）
日程第4 簡易生命保険の積立金の運用に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上3案は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第2は全会一致をもって可決、日程第3及び第4は可決された。

散 会 午前11時7分

○平成7年3月17日（金）

開 会 午後4時1分

北海道開発審議会委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、高木正明君、榎崎泰昌君を指名した。

- 日程第1 中央ベーリング海におけるすけとうだら資源の保存及び管理に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）
日程第2 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1は全会一致をもって承認することに決し、日程第2は全会一致をもって可決された。

- 日程第3 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

- 日程第4 古物営業法の一部を改正する法律案（内閣提出）
地方税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案（第2及び第3の議案は日程に追加）は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第4は全会一致をもって可決、日程追加の第2及び第3の議案は可決された。

- 日程第5 緊急失業対策法を廃止する法律案（内閣提出）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

- 日程第6 国立学校設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第7 戦傷病者戦没者遺族等援護法及び戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第8 特定事業者の事業革新の円滑化に関する臨時措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第9 農業者年金基金法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第10 地方自治法第156条第6項の規定に基づき、農林水産消費技術センターの設置に関し承認を求めるの件

中小漁業融資保証法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

漁業災害補償法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

山村振興法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上5件（第3ないし第5の議案は日程に追加）は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第9及び日程追加の第3ないし第5の議案は全会一致をもって可決され、日程第10は全会一致をもって承認することに決した。

日程第11 小規模企業共済法及び中小企業事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、中小企業対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第11は可決、日程第12は全会一致をもって可決された。

日程第13 平成7年度における財政運営のための国債整理基金に充てるべき資金の繰入れの特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第14 租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

関税定率法及び関税暫定措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案（第3の議案は日程に追加）は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

旅行業法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、日程に追加し、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

更生保護事業法案（内閣提出）

更生保護事業法の施行及びこれに伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出）

阪神・淡路大震災に伴う法人の破産宣告及び会社の最低資本金の制限の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

被災区分所有建物の再建等に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

住宅金融公庫法及び北海道防寒住宅建設等促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

電線共同溝の整備等に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

半島振興法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上3案は、日程に追加し、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後4時49分

○平成7年3月22日（水）

開 会 午後3時1分

日程第1 平成7年度一般会計予算

日程第2 平成7年度特別会計予算

日程第3 平成7年度政府関係機関予算

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成160、反対73にて可決された。

散 会 午後4時25分

○平成7年3月24日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国民健康保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、井出厚生大臣から趣旨説明があった後、木暮山人君が質疑をした。

休 憩 午前10時36分

再 開 午後3時11分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、原子力委員会委員に藤家洋一君、依田直君、原子力安全委員会委員に都甲泰正君、国家公安委員会委員に新井明君を任命することに同意することに決し、原子力安全委員会委員に青木芳朗君、中央更生保護審査会委員に宇野昌人君、漁港審議会委員に米倉智君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、科学技術特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

悪臭防止法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、日程に追加し、環境特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

阪神・淡路大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

地方税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後 3 時 23 分

○平成 7 年 3 月 29 日（水）

開 会 午後 零 時 21 分

日程第 1 1994 年の国際熱帯木材協定の締結について承認を求めるの件

日程第 2 航空業務に関する日本国政府とポーランド共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第 3 国家公務員等共済組合法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第 4 国家公務員災害補償法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第 5 中小企業退職金共済法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 地方自治法第156条第6項の規定に基づき、公共職業安定所の出張所の設置に関し承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第5は可決され、日程第6は全会一致をもって承認することに決した。

日程第7 化学兵器の禁止及び特定物質の規制等に関する法律案（内閣提出）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって委員長報告のとおり修正議決された。

日程第8 河川法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第9 地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第10 国民健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第11 放送法第37条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

散 会 午後零時45分

○平成7年4月14日（金）

開 会 午前10時2分

議長は、新たに当選した議員山田俊昭君を議院に紹介した後、同君を通信委員に指名した。

食品衛生法及び栄養改善法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、井出厚生大臣から趣旨説明があった後、横尾和伸君、萩野浩基君、西山登紀子君がそれぞれ質疑をした。

化学兵器の開発、生産、貯蔵及び使用の禁止並びに廃棄に関する条約の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河野外務大臣から趣旨説明があった後、長谷川清君が質疑をした。

刑法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、前田法務大臣から趣旨説明があった後、荒木清寛君が質疑をした。

日程第1 家族的責任を有する男女労働者の機会及び待遇の均等に関する条約（第156号）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とフランス共和国政府との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 原子力の安全に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1及び第3は全会一致をもって承認することに決し、日程第2は承認することに決した。

日程第4 受信設備制御型放送番組の制作の促進に関する臨時措置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 電気通信基盤充実臨時措置法及び通信・放送機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、逓信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第4は全会一致をもって可決、日程第5は可決された。

日程第6 大気汚染防止法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第7 道路交通法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 自動車の保管場所の確保等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 地方公務員災害補償法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第10 石油製品の安定的かつ効率的な供給の確保のための関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 電気事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時23分

○平成7年4月19日（水）

開 会 午後4時1分

日程第1 サリン等による人身被害の防止に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後4時3分

○平成7年4月24日（月）

開 会 午後1時1分

議員山本富雄君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、青木薪次君が哀悼の辞を述べた。

日程第1 地方分権推進法案（趣旨説明）

本件は、山口国務大臣から趣旨説明があった後、鎌田要人君、岩崎昭弥君、勝木健司君、星川保松君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後3時16分

○平成7年4月26日（水）

開 会 午前10時1分

国土審議会委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、村上正邦君を指名した。

日程第1 万国郵便連合憲章の第5追加議定書の締結について承認を求めるの件

日程第2 万国郵便連合一般規則及び万国郵便条約の締結について承認を求めるの件

日程第3 小包郵便物に関する約定の締結について承認を求めるの件

日程第4 郵便為替に関する約定の締結について承認を求めるの件

日程第5 郵便小切手業務に関する約定の締結について承認を求めるの件

以上5件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第6 許可、認可等の整理及び合理化のための運輸省関係法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第7 食品衛生法及び栄養改善法の一部を改正する法律案（内閣提出）
本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第8 電波法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 電気通信事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
以上両案は、逓信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第8は全会一致をもって可決、日程第9は可決された。

日程第10 緑の募金による森林整備等の推進に関する法律案（農林水産委員長提出）

本案は、農林水産委員長から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時15分

○平成7年4月28日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 化学兵器の開発、生産、貯蔵及び使用の禁止並びに廃棄に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 刑法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第4 銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第5 放送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、逓信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時14分

○平成7年5月12日（金）

開 会 午前10時2分

日程第1 1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 精神保健法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 結核予防法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時7分

○平成7年5月15日（月）

開 会 午前10時2分

育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案及び介護休業等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、浜本労働大臣、衆議院議員松岡満壽男君から順次趣旨説明があった後、庄司中君、星野朋市君、吉川春子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 地方分権推進法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方分権及び規制緩和に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

休 憩 午前11時38分

再 開 午後7時51分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

武村大蔵大臣は、財政について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後7時58分

○平成7年5月16日（火）

開 会 午後3時21分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

吉田之久君、石井道子君、会田長栄君、市川正一君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後5時43分

○平成7年5月19日（金）

開 会 午前9時32分

予算委員長坂野重信君解任決議案（永野茂門君発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、永野茂門君から趣旨説明の後、記名投票をもって採決の結果、賛成53、反対144にて否決された。

休 憩 午前9時52分

再 開 午後零時1分

保険業法案及び保険業法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、武村大蔵大臣から趣旨説明があった後、白浜一良君が質疑をした。

日程第1 国際連合要員及び関連要員の安全に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置に関する法律案（衆議院提出）

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

休 憩 午後零時39分

再 開 午後7時31分

平成7年度一般会計補正予算（第1号）

平成7年度特別会計補正予算（特第1号）

平成7年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、可決された。

地方交付税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

平成7年度における公債の発行の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果

の報告があった後、可決された。

特定中小企業者の新分野進出等による経済の構造的変化への適応の円滑化に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、中小企業対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後 8 時

○平成 7 年 5 月 24 日（水）

開 会 午前 10 時 1 分

日程第 1 **国務大臣の報告に関する件（オウム真理教関連事件について）**

本件は、野中国務大臣から報告があった後、下稲葉耕吉君、大脇雅子君、平野貞夫君、池田治君、橋本敦君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午前 11 時 52 分

○平成 7 年 5 月 31 日（水）

開 会 午前 10 時 2 分

裁判官訴追委員辞任の件

本件は、北村哲男君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、会田長栄君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、科学技術会議議員に森亘君、公害等調整委員会委員に文田久雄君、宮瀬洋一君、証券取引等監視委員会委員長に水原敏博君、同委員に佐藤ギン子君、成田正路君、社会保険審査会委員に藤田恒雄君、中央社会保険医療協議会委員に金森久雄君、運輸審議会委員に黒川武君、日本放送協会経営委員会委員に青木彰君、小林庄一郎君、塩谷稔君、仁田一也君、藤野貞雄君を任命することに同意することに決した。

日程第 1 **平和的目的のための宇宙の探査及び利用における協力のための損害賠償責任に係る相互放棄に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）**

日程第 2 **政府調達に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）**

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、承認することに決した。

日程第 3 **農産物検査法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第4 **保険業法案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 **保険業法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前10時16分

○平成7年6月5日（月）

開 会 午前10時1分

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、橋本通商産業大臣から趣旨説明があった後、牛嶋正君が質疑をした。

災害対策基本法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小澤国務大臣から趣旨説明があった後、横尾和伸君が質疑をした。

日程第1 **育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、可決された。

日程第2 **高齢社会対策基本法案**（国民生活に関する調査会長提出）

本案は、国民生活に関する調査会長から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 **臨時大深度地下利用調査会設置法案**（野沢太三君外4名発議）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前11時38分

○平成7年6月9日（金）

開 会 午前10時2分

北方領土問題の解決促進に関する決議案（坪井一字君外9名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、坪井一字君から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

河野外務大臣は、本決議について所信を述べた。

**日程第1 災害対策基本法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
地震防災対策特別措置法案（衆議院提出）**

以上両案（第2の議案は日程に追加）は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 優生保護法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第4 理容師法及び美容師法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第3は全会一致をもって可決、日程第4は可決された。

散 会 午前10時20分

○平成7年6月14日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 内閣総理大臣村山富市君問責決議案（松尾官平君外5名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、松尾官平君から趣旨説明があって、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成62、反対158にて否決された。

休 憩 午前11時

再開するに至らなかった。

○平成7年6月16日（金）

開 会 午前10時3分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、地方分権推進委員会委員に、桑原敬一君、長洲一二君、西尾勝君、樋口恵子君、堀江湛君、諸井虔君、山本壮一郎君を任命することに同意することに決した。

国際問題に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

国民生活に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国民生活に関する調査会長から報

告があった。

産業・資源エネルギーに関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、産業・資源エネルギーに関する調査会長から報告があった。

日程第1ないし第30の請願

本請願は、内閣委員長外7委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

内閣委員会

国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査
国の防衛に関する調査

地方行政委員会

地方行政の改革に関する調査

法務委員会

検察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

租税及び金融等に関する調査

文教委員会

教育、文化及び学術に関する調査

厚生委員会

社会保障制度等に関する調査

農林水産委員会

農林水産政策に関する調査

商工委員会

産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

運輸事情等に関する調査

逓信委員会

郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

労働委員会

労働問題に関する調査

建設委員会

建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

予算の執行状況に関する調査

決算委員会

国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

災害対策樹立に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

選挙制度に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

地方分権及び規制緩和に関する特別委員会

地方分権の推進及び規制緩和に関する調査

中小企業対策特別委員会

中小企業対策樹立に関する調査

常任委員長辞任の件

本件は、決算委員長前畑幸子君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、決算委員長に今井澄君を指名した。

法制局長の辞任に関する件

本件は、法制局長中島一郎君の辞任を承認することに決した。

法制局長の任命に関する件

本件は、議長が田島信威君を任命することを全会一致をもって承認することに決した。

議長は、来る7月22日議員の半数が任期満了となるので挨拶をし、小川仁一君は、謝辞を述べた。

散 会 午前10時36分